

授業科目 精神障害作業療法特論

【担当教員名】 岡村 太郎	対象学年	4	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】 精神障害に対する作業療法の治療、訓練、援助の主たる知識を理解する。特に治療構造とナラティブセラピーを中心に検討する。
【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】 1 現象学的視点, 解釈学的視点から精神障害者の作業療法を述べることができる 2 ナラティブセラピーの視点から症例を解釈できる

回数	授業計画又は学習の主題	SBO
		番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	人と作業について：存在論から人を説明できる	1 講義、担当：岡村
2	精神の病と障害：存在論から治療構造の概観が説明できる	1 講義、担当：岡村
3	精神の病と障害：治療構造とナラティブなセオリーを利用し精神の病を説明できる	1 講義、担当：岡村
4	（治療理論として）現存在から作業・人と集団・場（トポス）・時間を説明できる	2 講義、担当：岡村
5	症例を通じて作業・人と集団・場（トポス）・時間、特に場と時を説明できる	2 講義実習、担当：岡村
6	症例を通じて作業・人と集団・場（トポス）・時間を通して、作業の治療的役割を述べる	2 講義実習、担当：岡村
7	症例検討	

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書				
参考書	ICF国際生活機能分類	中央法規	2002	3500円
	ひとと集団・場	山根寛	三輪書店	2000
その他の資料				

【評価方法】 出席により評価	【履修上の留意点】 千と千尋の神隠し ハウルの動く城 をビデオなどで見ておいてください。 可能ならば吉本ばなな「アルゼンチンババア」を通読しておいてください。
-------------------	---